



ゆり北

第30号(4期第4号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(938)9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

ゆり北夏祭り (八月三十日、三十一日)

家族そろって参加しましょう

―ゆり北自治会・ゆりの木商店街の合同主催―

八六年夏に別れを告げる一大フェスティバル―ゆり北夏祭りが、八月三十日、三十一日の二日間、ゆり北自治会とゆりの木商店街との合同主催で行われます。納涼夜店や楽しくあそべるゲームコーナー、そして、ノドを冷くうるおすビアガーデンなど、企画が盛り沢山です。夏の終りのひと時を、家族そろって満喫しようではありませんか。

待ちに待ったゆり北恒例の夏祭りは、ゆり北自治会とゆりの木商店街との合同主催ということもあって、多彩な企画が目白押しです。夏祭り実行委員会は、楽しさも思い出も二倍、三倍にしようと、連日連夜、企画会議を開いて大奮闘中です。

たとえば、ゲームコーナーでは、射的ゲームが目玉のひとつですが、このゲームは、コーナーに用意された割ばしと輪ゴムでゴム鉄砲をつくり、それ的を倒すというものです。小、中学生の皆さん、精神を集中してのねえねえ、射撃の名手になれるかもね。また、ゲームコーナーでは、輪投げ、金魚すくい、チャリテのバットゴルフ、おしり風せんを割るケツ圧ゲームなど、みんなが簡単に楽しめるゲームをいっぱい用意しています。

模擬店もなかなかのもの。「おいしさ横丁」と銘うって、焼そば、ポップコーン、わたあめ、かき氷など、なつかしい味のお店も出店します。実行委員会のおじさんやおばさんが腕によりをかけて作る焼そばやわたあめの味は、さてどんな味だろうか。大人の方には、ビアガーデンが人气的になりそうです。音楽を聞きながら、ビアガーデンで夏のつかれをいやそうではありませんか。

さて、昨年につづいて、手づくり

の「子どもみこし」の作成とねり歩きも目玉のひとつです。手づくりのみこしをかついで団地内を練り歩き、夏休み最後の楽しい思い出をつくりましょう。

「手づくり」に参加できるのは小学生です。八月三十日(土)、午後一時に十二号棟集会所前(ゆりの木児童館前)に集合して下さい。

なお、二日間にわたって行われる夏祭りの日程は、次のとおりです。

○八月三十日(土)

午後四時、子どもみこしのねり歩きが、お祭りのトップ・バッターで



団地内を練り歩く子どもみこし (去年の夏祭りから)

す。そして、ゲームコーナー、模擬店も一斉にはじまります。

午後五時から、すいか割り大会があります。とび入り大歓迎。参加者は、当日、会場で受け付けます。ビアガーデン、バットゴルフは三十日のみです。なお、三十日は、午後八時三十分まで行います。

○八月三十一日(日)

午後四時、東京相互銀行横の特設ステージにおいて、黒んぼコンテストがはじまります。参加者全員に記

防音のための植樹完成

1、2号棟の道路側

板橋区に請願していた、1・2号棟の道路側植樹が七月末完成しました。去年の春署名運動などに取り組みましたがやっと実現できました。

これによって1・2号棟の人たちが少しでも気持ちが安らげばと期待しています。すがすがしく、皆さんの感想をお聞かせください。すこし残念なのは小学校横の部分も植えてもらえるように思っていたのですが、あのような状態で終わってしまいました。この延長をしてもいいように要請したいと思っています。板橋区は、このほかに自治会が要請していた「ゆりの木通り」の補修工事にも取り組んでくれることになりました。

周辺対策委員会の今後の課題は植樹の件と同時に請願している、車の

念品をさしあげます。賞状、賞品を沢山用意していますので、ふるってご参加下さい。なお、ゲームコーナー、模擬店は、午後七時三十分まで行っています。



板橋区の防災訓練

九月一日、下赤塚小で

板橋区の防災訓練は九月一日(月)に下赤塚小学校を会場に行なわれます。

午前十時、五号棟集会所を一時集会所としてまとまって参加します。当日は各棟一、二名の参加をお願いします。

初期消防訓練や応急救護訓練に参加していただきますので、動きやす

い服装で参加して下さい。なお、ゆり北の防災訓練は十一月初旬に管理組合と共同して行うよう打合わせを進めております。

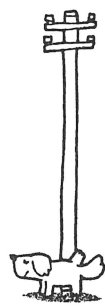
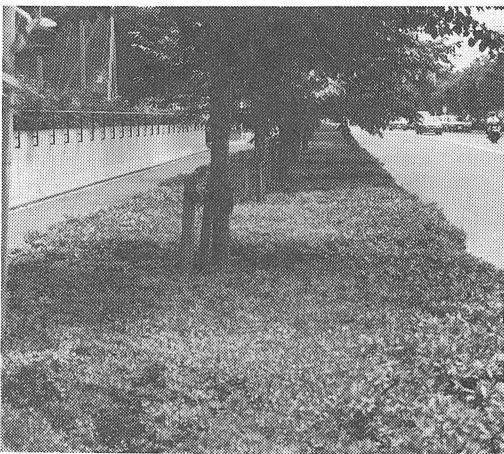
下赤塚地区

大運動会(十月十日)

町連下赤塚支部と青対下赤塚地区委員会の共催で体育の日(十月十日)に大運動会が行なわれます。今年はゆりの木北自治会も参加することになりました。楽しいプログラムに参加賞も沢山準備されます。秋の一日いい汗をかくて親睦を深めましょう。当日参加したい方、スタッフの一員として協力いただける方は役員までお申し出下さい。詳しいプログラム、参加方法は次号「ゆり北」でお知らせいたします。

速度規制や、大型車やバイクの時間規制などの騒音対策です。板橋区を通して警察へ要請しているのですが、いっこうに警察は何もやってくれません。あれは難しいこれはできない規制をすると車がスムーズに流れない

工事されず前のままの小学校横



中木の植った2号棟前



まだ行きたいなハケ岳キャンプ

五年 西岡 真紀子

ハケ岳で一番思い出に残ったのは、川で遊んだことです。冷たい川でささ船を作って、競争したことが楽しかったです。川で遊んだ後に、食べた冷たいスイカと、あったかいお芋が、とてもおいしかったです。

水遊びが終わって、帰る時、山に登りました。とても急な斜面でした。雨がその時降ってきたので、少しすべりました。頂上に着いて、下を見ると、深い谷のようで、少しこわかったです。でも、また登ってみたいと思います。

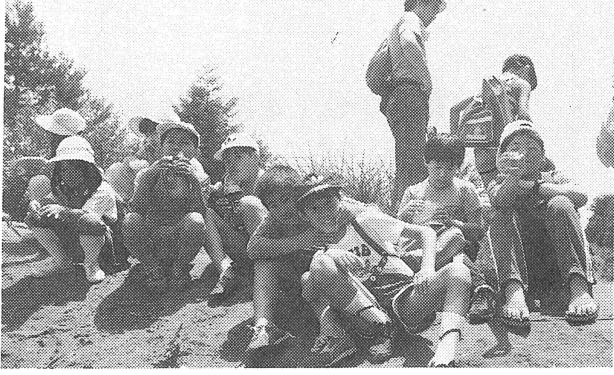
ほかにもグリーンアドベンチャー、キャンプファイヤー、体験活動などをやりました。体験活動は、立ち木をノコギリで切りました。ノコギリの使い方は今でも覚えています。また来年、ハケ岳に行きたいです。

一番楽しかったがけ登り

六年 大西 恵

七月三十日から八月一日にかけてハケ岳キャンプに行った。その中で、一番楽しかったことは、がけ登りだった。

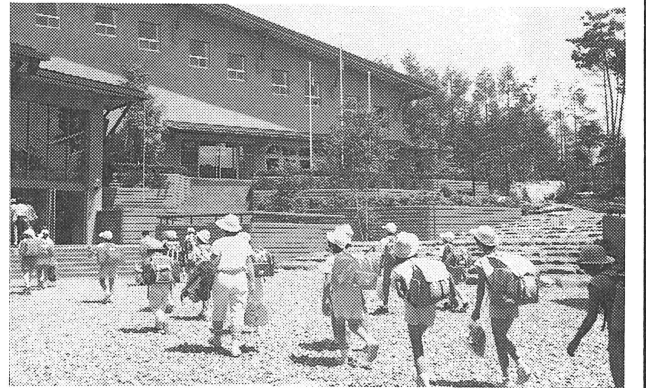
おりる時は、木の階段をおりた。下に着いて、がけを見てあんなとこ



ハケ岳 西岳 西側立場川からの急斜面。のぼり切ってホッとひと息

ろに登ったらこわいな……と思った。そうしたら、帰る時になって、「今から、全員このがけを登ってもらいます。」といわれた。でも、その時は、おもしろそう!と思った。そのがけは、すごい高さで、急な所は傾斜六五度位だったのだ、大人が手をひっぱってくれた。何回も落ちそうになったり、木の根や、草などにつかまり、ひっこぬ

板橋区立少年自然の家・ハケ岳荘に到着した一行



有意義だった二泊三日の共同生活

西岡千鶴子(10-205)

快適なバスに揺られていくうちに緑に包まれたハケ岳荘に着きました。いろいろな方面からの引率役員の方に見守られながら、二泊三日の共同生活が始まりました。

当日発表された縦割り班編成にもかかわらず、班長はリーダーらしく、班員もよく協力して、一致団結して行動がとれたのには、正直なところ、おどろきました。

配膳当番では、あぶなっかしい手つきの女の子、意外と手慣れた御飯の盛り方をしてくれる男の子、おうちの中がチャラッと見えました。

夜、降ってくるような星の群れ、闇の中にボツと光るホタル。まっかに燃え上がる炎を囲み、皆で歌ったり、ゲームをしたり、キャンプファイヤー。

二日目の九キロのちよつとのきびしいハイキング、おいしかった川辺で食べた冷たいスイカ、ホッカホカ

のゆでじゃが芋。圧巻は、びっくりするような急斜面の登り坂。登り終った時の子供たちの汗まみれの輝いた顔。子供も大人も何か一つ得たものがあつたかな……と思いました。

ハケ岳キャンプに参加して

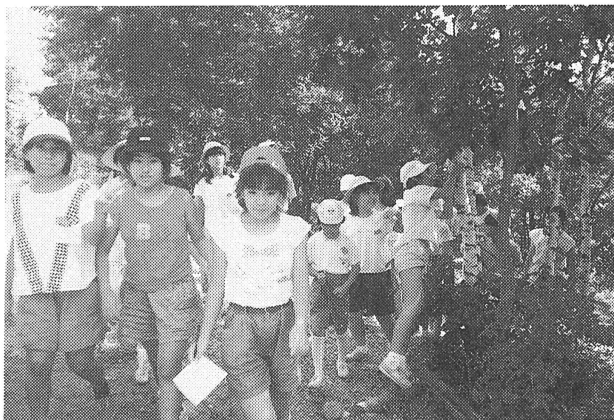
大西三恵子(10-514)

区立ハケ岳荘を宿にして子供たち三十余名との行動は笑いと汗の楽しい三日間でした。

日中の暑さを忘れ、夕方からのキャンプファイヤー、吉柳会長の火の神様のお話しに子供たちは耳をすまして聞き入り、グループごとの出し物も個性がありました。

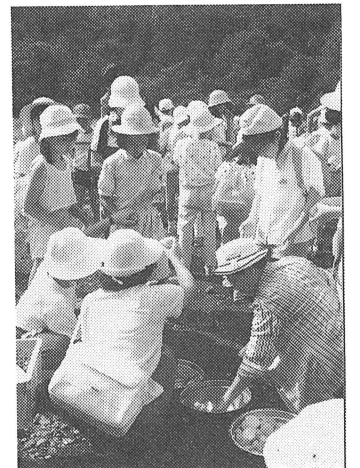
二日目、うぐいすの声を聞きながら山歩き、少々バテ気味の子も、ちよつとひと休みした時の心地よい風に、またがんばって歩き河原で昼食。子供たちが水遊びに夢中になっていく間、大人は川でじゃが芋を洗い、ときどき流されそうになる芋を、童心に帰ったようにキャッキョツとい

いながら拾い上げ、カマドを作ってホカホカにゆで上げました。お芋を前にどの子もおかわりの行列に並びかえ、山の空気を吸いながらの味は格別でした。



グリーンアドベンチャーに瞳も輝く顔、顔、顔……

おいしいホカホカじゃが芋におかわり下さい!!



まれた生活の子供たちに、ぜひ来年も自然の体験を一つでも多く作ってあげたいと願っています。

自然と親しんだ貴重な体験

滝谷保子(14-508)

このたび、ハケ岳キャンプに参加させていただき、私は、心うきうきと五年生の二男と一緒に我が家を出発。連日お天気に恵まれ、一日目は「グリーンアドベンチャー」の草や木の名前を当てるクイズ探検、そして、楽しい夜の「キャンプファイヤー」と続きます。

二日目は「ハイキング」、と言っても山を途中まで登って、その後は川遊びをしながらスイカを食べたり、じゃが芋を煮て食べたり、その夜は、花火大会でした。

三日目は、立っている木をノコギリで切るなど三日間はとても普段は体験できないようなことを、子供たちは、みんなドキドキ、ハラハラしながら夢中でした。

私も毎日の生活の忙しさから解放され、自然の中に親しませてもらいました。これが家族全員参加でき、また団地の方々と一緒に行かれたら、いっそう充実したものになるのではないかと感じました。

子供たちとの楽しい思い出がまた一つ増えて、親としてもとても嬉しく思います。本当にありがとうございました。

計 報

大橋節子(十四号棟五一号) 八月四日逝去

平山禮子(十三号棟三〇二号) 八月十九日逝去

謹んでお悔み申し上げます。

秋の公園交渉 準備すむ!!

入居して四年目を迎え、補修の必要な所、生活に不便な所など、ずいぶん気になる箇所が多くなってきたと思いませんか? 公園対策部では、九月中旬を目処に、公園北営業所と話し合いをもち、生活環境の改善をすすめていく計画です。「こんなことを改善してほしい」というような事柄がありましたら、役員、自治委員までご連絡下さい。

△公園への主な要請事項(案)▽
●1号棟 通路側部屋のフェンスの改善
●ベランダ側への防音装置の設置
●西側階段入口のドア破損の修理
●公園の宣伝看板の撤去
●11・14号棟 ジョイント部分(鉄製)にスベリ止め加工
●11・13号棟 ひさしの清掃
●13号棟 エレベーター深夜各階停止の廃止
●公衆電話の故障修理
●団地内 排水溝の鉄製上ぶたの騒音防止加工
●防災設備についての説明会等の実施
●防災用倉庫を11号棟1Fスパン部分への設置
●鉄部の塗装
●集会所への公衆電話の設置
●砂場の砂の補給
●ゴミ置場の整備改善
●自転車置場の整備増設。

お詫びと訂正

第29号で、10号棟の世話人の米持さんの電話番号が一部脱字してしまいました。お詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。米持さんの電話番号は、九七七〇二一八です。